

No	章	頁	意見該当項目	意見等内容	市の考え方(回答)
1	1章	P1	1.1.国内の公立図書館を取り巻く環境	「地域社会のつながりが弱まる原因」 →原因としてまずは「加速するインターネット社会(またはデジタル化の拡がり)」「核家族化」「都市化」がより直接的ではないかと思えます。	ご意見は参考とさせていただきます。 「地域社会のつながりが弱まる原因」について記述内容を検討いたします。
2	1章	P10	3.3.運営の現状と課題	「現状の分館等の維持を求める声が60%を超えて」とある。私も同意見だ。分館の充実をぜひ考えてほしい。	ご意見は参考とさせていただきます。 市内9館体制による図書館ネットワークの維持に努めてまいります。
3	1章	P11	3.4.新しい図書館利用のかたちと今後の展望	「ICTの急速な進展と生成AIの普及について」 →令和6年版情報通信白書など、昨今AIの危険性について懸念されていることから、「偏った情報」、「フェイク情報」が拡散・拡大するリスクについて触れてほしいと思います。 →可能であれば「情報リテラシー向上に努める必要」についても明記していただきたいです。	ご意見は参考とさせていただきます。 昨今、懸念されている「AIの危険性」について記述内容を検討いたします。
4	3章	P14	1.4.閲覧	新聞を読むスペースが少ないので拡大してほしい	ご意見は参考とさせていただきます。 閲覧スペースには限りがあるため、ご不便をおかけしております。今後は利用状況を把握しながら快適にご利用できるよう検討してまいります。
5	3章	P16	2.1.レファレンスサービス	レファレンスコーナーを設けて常に在席する人を配置してほしい	ご意見は参考とさせていただきます。現在、火曜日の午前(祝日は除く)はレファレンスコーナーに職員が常駐しております。今後はコーナーの拡充や案内体制の整備について検討いたします。
6	3章	P16	2.1.レファレンスサービス 2.2.レフェラルサービス	長年、御市図書館(本館)を利用しています。御市図書館ではレファレンスカウンターに常時職員配置をしていないことが気になってます。利用者ニーズの多少に関係なく、レファレンスカウンターへの図書館職員(司書)配置は公共図書館としての当然の責務です。常時レファレンスカウンターへの図書館職員を配置しないことは図書館としての役割を当初から放棄していることに等しいと思います。レファレンスカウンターへの図書館職員(司書)配置を記載すべきかと思えます。レフェラルサービスについても同様です。	ご意見は参考とさせていただきます。現在、火曜日の午前(祝日は除く)はレファレンスコーナーに職員が常駐しております。今後はコーナーの拡充や案内体制の整備について検討いたします。
7	3章	P20	3.8.ボランティア活動支援	既存のボランティアには支援を行っているのですが、これからボランティアとして活動したい方への支援、情報提供が圧倒的に不足しています。具体的な記載を求めます。	ご意見は参考とさせていただきます。 「3.8.ボランティア活動支援」について記述内容を検討いたします。
8	3章	P21	4.1.学習活動環境の整備	・学習席の整備や第3の居場所となるように閉館時間を午後9時までにする曜日をつくるなど、家で勉強するスペースや環境がない子どもたちが、落ち着いて勉強できる場をつくってほしい。また、子どもたちがゲームをしても怒らない場をつくってほしい。 ・外国(北欧フィンランドなどすばらしいが)では、図書館で外国人への支援や相談をうける機能をもっていたり、3Dプリンターが使えたり、ARなどのゲームができたり、本当に多様な役割を図書館が担っている。そんな場にも上尾もして欲しい。	ご意見は参考とさせていただきます。 利用者様のハード・ソフト両面における多様なニーズやアイデアについて、バランスを図りながら取り組んでまいります。
9	3章	P21	4.1.学習活動環境の整備	4-1子どもたちの第3の居場所もよろしくお願いいたします。 不読率の上昇も気になります。以前新聞に子どもの学習の習熟度を調べた処、タブレット版授業より従来の紙媒体での授業の方が習熟度が高いとの記事が載ってました。推して知るべしと納得でした。画面でなく文字を読むことで想像する頭を養うことに大人社会が目を向けてほしいものです。	ご意見は参考とさせていただきます。 利用者様のハード・ソフト両面における多様なニーズやアイデアについて、バランスを図りながら取り組んでまいります。

No	章	頁	意見該当項目	意見等内容	市の考え方(回答)
10	3章	P21	4.3.職員体制	<p>御市図書館を利用していますが、図書館職員の存在を全く感じられません。カウンター業務、配架業務は委託事業者スタッフに行われているとの記載がありました。 (P9 3-3運営と現状の課題) 現状の図書館サービスは資料貸出・返却業務のみといった印象を強く受けます。現状の図書館職員人員体制ではデスクワーク(事業企画業務、施設維持管理業務、計画等策定進捗管理、図書館協議会開催等)に加え、カウンター業務も難しいのでしょうか。図書館職員はフロアワークをとおして利用者、資料と接し、成長していくものと考えます。図書館職員が配架業務に従事することにより、資料の利用状態や書棚の整理状況等も確認できるはずですが、委託事業者スタッフの方々の書棚整理に対する姿勢は十分伝わりますが、適切な除架が行われず、配架されている資料の上に資料を横置きしている状況について、図書館職員の方は気づいておられるのでしょうか。また、それを当然のこととして受け止めておられるのでしょうか。これらの状況を改善するのが図書館職員の責務であるかと思えます。 また、バックヤード業務についても図書館職員は関与しているのでしょうか。昨年、予約資料の貸出を受けた際、当該資料から他利用者の個人情報に記載された予約割当票が挿入されたままになっていました。(その後、館内でどのように対応されたか報告等はありません。)このような事例も図書館職員が関与していれば、あってはならない重大な個人情報漏洩事例であると気づけるはずですが、事例の重要性の認識を感じておられないようです。図書館職員は当該業務にも関与しているのでしょうか。職員体制の記載にとどまらず、図書館職員のレファレンスワークやフロアワーク、バックヤード業務を含めた図書館サービスへの積極的な具体的関与・従事等についても記載すべきものと思えます。 他用で市内複数の分館等を日中利用した際、いずれの施設においても委託事業者スタッフの私語の多さに閉口しました。全てを委託事業者に委託していることの弊害かと思えます。図書館職員の分館等配置が困難であれば、定期巡回や図書館職員日中派遣などにより、規律ある職員体制が求められます。</p>	<p>ご意見は参考とさせていただきます。図書館の窓口業務につきましては、受託者とも情報共有を図り、質の向上につとめてまいります。また、図書館職員の業務につきましては、第3章の計画項目が主な内容となりますが、より存在感が示せるようしっかりと進めてまいります。 なお、ご指摘のような問題が発生した場合は、市の手続きに沿って処理しております。</p>
11	—	—	該当事項なし	<p>上平公園横の敷地に、図書館を建設していただきたいです。 現在の上町1-7-1にある図書館はそのまま存続し、上平地域への増設を希望します。 人口23万人程度の他都市では複数の図書館拠点多くあることから、公共サービスの充実という観点でも上尾市における図書館機能の増設は妥当であると考えます。 また、そもそもあの上平公園横の土地は「図書館建設ということであれば」という前提で地主さん方が提供に応じてくれたと聞いています。今はほぼ無意味な空き地となっている状況で、元々の地主さん方の不満も少なからずあるのではないのでしょうか。 上平公園は県内外から多くの来訪者が訪れる場所です。 その人たちの目に触れる所に先進的な図書館施設が建設されれば、上尾市のプレゼンス向上にも大きく貢献することと思えます。ぜひご検討いただきたいです。</p>	<p>今回の市民コメント制度の対象外であるため、ご意見の掲載のみとさせていただきます。</p>
12	—	—	該当事項なし	<p>本館からまるひろに移転する時期について、サービス計画に載せてほしい(参考でも可)</p>	<p>ご意見は参考とさせていただきます。 サービス計画においては、基本方針Ⅳ(P13)の中で市の図書館全体を踏まえた環境、整備の考え方を提示しております。個々の施設整備の進捗状況等につきましては、適宜広報あげお・ホームページ等に情報発信してまいります。</p>
13	—	—	該当事項なし	<p>本日(20日)久しぶりに本館へ足を向けました。このところウェブ予約にて駅前分館にて用足りてました。ウェブ予約はとても助かるシステムです。 サービス計画(案)のアンケート収集知り帰宅後印刷(カウンターにあった印刷物いただいて来なかったこと悔やんでます)して読ませてくださいました。どうもパソコン画面上で読むことに不慣れです。 大変分かりやすく細部に行き届いた計画と思いました。〇〇ファーストなる排斥的なものに心痛めておりましたのでP7,P18で多文化サービスの文言に心が安まりました。図書館のこの姿勢と並行して教育現場共々市政には力を入れていただきたいと切望しております。</p>	<p>基本理念に基づいて利用者のご期待に添えるよう努力していきます。</p>